

# Cisco Business 220シリーズスイッチのファームウェアのアップグレード

## 目的

ファームウェアは、スイッチの動作と機能を制御するプログラムです。デバイスが機能するために、プログラムコードとデータが格納されたソフトウェアとハードウェアの組み合わせです。

ファームウェアをアップグレードすると、デバイスのパフォーマンスが向上し、セキュリティの強化、新機能、およびバグ修正が可能になります。このプロセスは、次の場合にも必要です。

- スイッチを使用した頻繁なネットワーク切断または断続的な接続
- 接続が遅い

このドキュメントの目的は、スイッチのファームウェアをアップグレードする方法を示すことです。

## 該当するデバイス | ソフトウェアバージョン

- CBS220シリーズ ([データシート](#)) | 2.0.0.17

## スイッチのファームウェアのアップグレード

### ファームウェアのアップグレード

**重要：**先に進む前に、上記の該当するリンクからスイッチの最新のファームウェアをダウンロードしてください。別の方法として、任意のデバイスでファームウェアをダウンロードしてアップグレードする方法の手順に従うことができます。コマンドラインインターフェイス(CLI)を使用してファームウェアをアップグレードする場合は、[ここをクリックします](#)。

### 手順 1

スイッチのWebベースのユーティリティにログインし、[Administration] > [File Management] > [Firmware Operations]を選択します。



Administration **1**

System Settings

Console Settings

User Accounts

Idle Session Timeout

## 手順 2

[Firmware Operations]ページで次の操作を行います。

- [Operation Type]として[Update Firmware]オプションボタンをクリックします。
- コピー方法として、[HTTP/HTTPS]オプションボタンをクリックします。
- [ファイル名]で、[参照]をクリックします。ダウンロードしたファームウェアファイルをコンピュータから見つけます。

Firmware Operations

Active Firmware File: image\_cbs\_ros\_3.1.0.57\_release\_cisco\_signed.bin  
Active Firmware Version: 3.1.0.57

Operation Type: **1**  Update Firmware  
 Backup Firmware  
 Swap Image

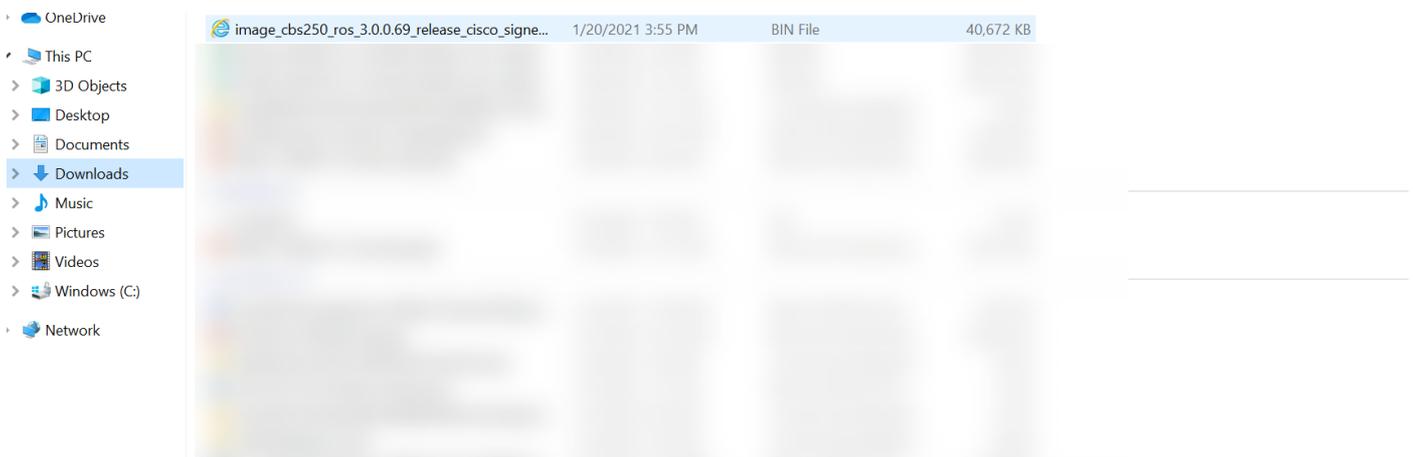
Copy Method: **2**  HTTP/HTTPS   
 USB

**3** File Name:  No file selected.

転送方法のオプションは、スイッチのモデルによって異なります。CBS250/CBS350シリーズの場合、USBフラッシュドライブを使用してスイッチにファームウェアを転送する場合はUSBを選択できます。CBS220シリーズスイッチでは、TFTP転送方式を使用できます。

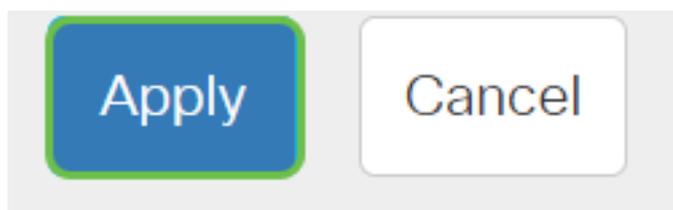
## 手順 3

ファイルを選択し、[開く]をクリックします。



## 手順 4

[Apply] をクリックします。

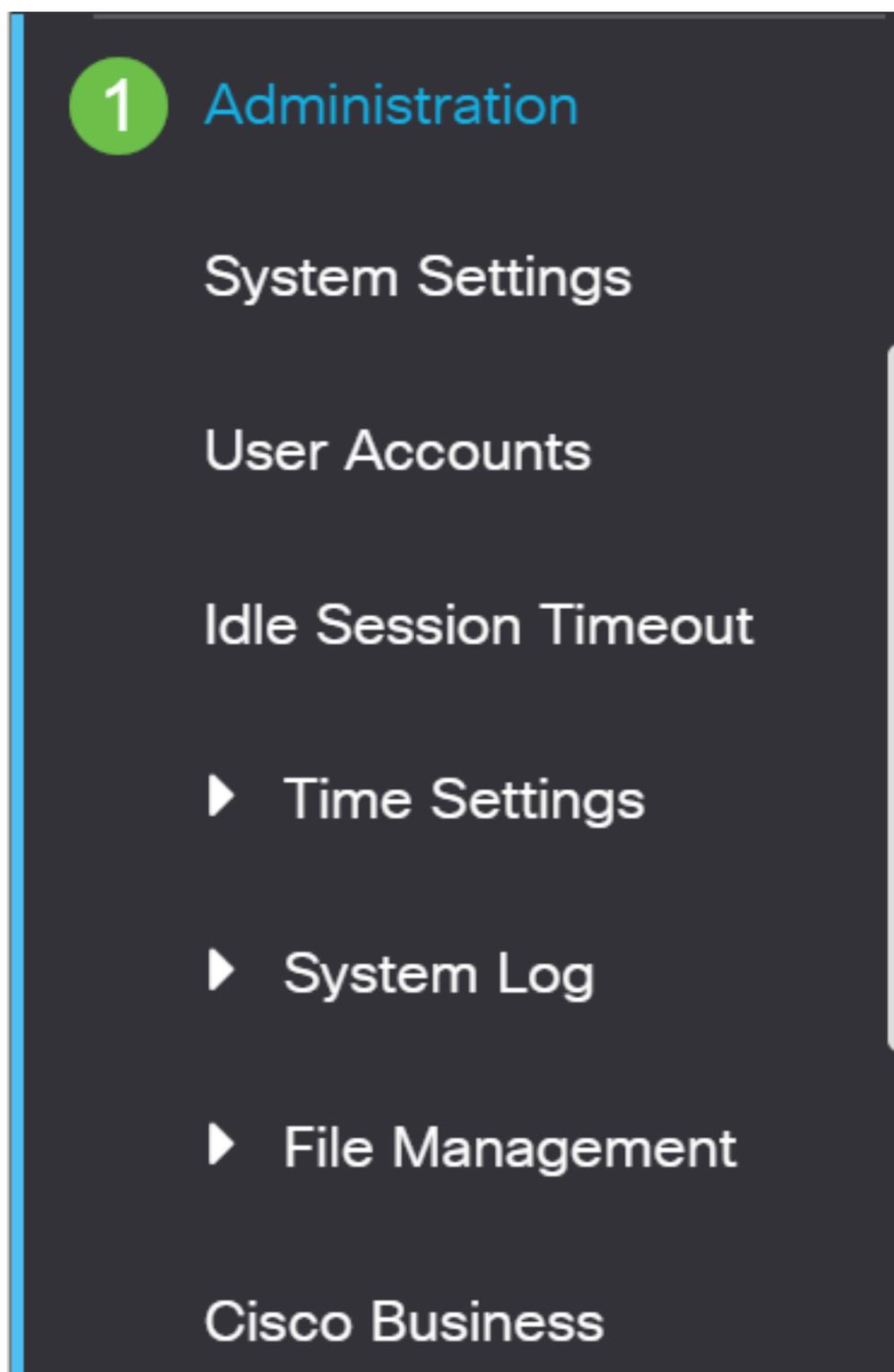


## スイッチのリブート

アップグレードしたファームウェアバージョンを適用するには、スイッチをリブートする必要があります。

### 手順 1

[Administration] > [Reboot] を選択します。



## 手順 2

このページで、次のように入力します。

- デフォルトの[イミディエート]が選択されていることを確認してください。
- ( オプション ) 必要に応じて、[Restore to Factory Defaults]または[Clear Startup Configuration File]チェックボックスをオンにします。どちらのオプションを選択しても、スイッチは工場出荷時のデフォルトのリセットを実行します。これは、リブート時に実行コンフィギュレーションとスタートアップコンフィギュレーションの両方が削除されるためです。
- [Reboot]をクリックします。

スイッチがリブートします。このプロセスには数分かかることがあります。

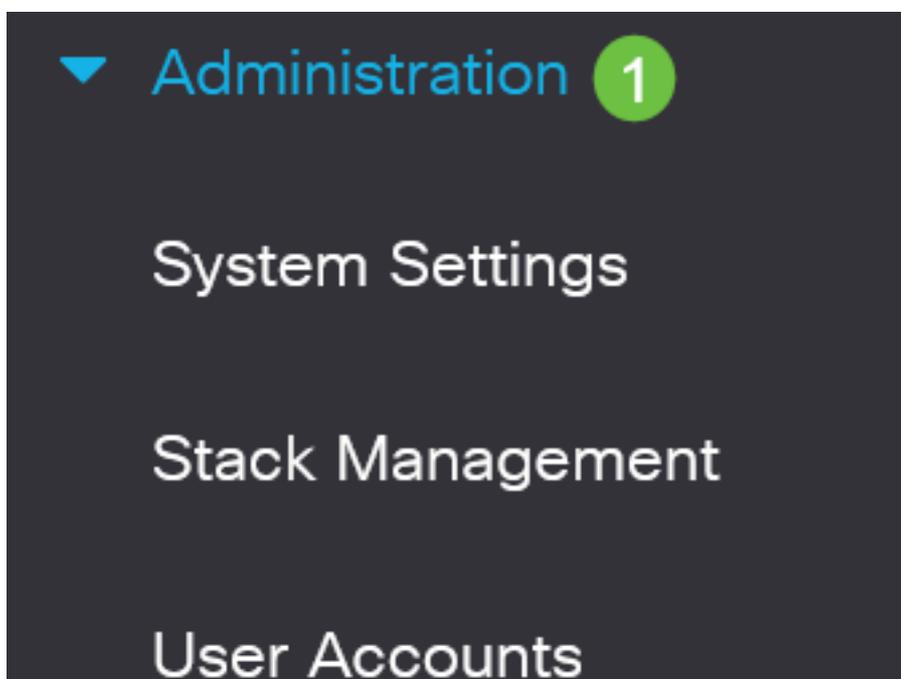
[即時リブート]オプションは、CBS250/CBS350でのみ使用でき、CBS220スイッチでは使用できません。

## 新しいファームウェアの確認

新しいファームウェアが正常にアップグレードされたかどうかを確認するには、次の手順を実行します。

### 手順 1

[Administration] > [File Management] > [Firmware Operations]を選択します。



## 手順 2

Active Firmware Version領域をチェックして、アップデートされたファームウェアがスイッチに正常にアップロードされたかどうかを確認します。

# Firmware Operations

Active Firmware File: image\_cbs\_ros\_3.1.0.57\_release\_cisco\_signed.bin

Active Firmware Version: 3.1.0.57

よくできました！これで、Cisco Businessスイッチのファームウェアが正常にアップグレードされました。